

令和4年度 保育園の評価

『保育所保育指針』の第4章 「保育の計画及び評価に保育士などと保育所の自己評価が努力義務」として示されています。

保育所の自己評価について、保育指針では次のように規定されています。

「保育所は保育士の質の向上をはかるため、保育の計画の展開や保育士等の自己評価結果を踏まえて、当該保育所の保育内容などについて自ら評価を行い、その結果を公表するように努めなければならない」

本園では、保育所の自己評価を通して、保育所の保育実践を見通しながら、子どもの保育と保護者支援を担う専門性を高めています。

いばら保育園保育理念

ゆたかなこころ すこやかなからだ とともにそだつなかま

保育目標 心も体も伸びやかによくあそぶ子ども

保育方針

- ・子ども達の主体性を大切にしながら、基本的な生活習慣を身に付け、集団生活が楽しめるようにする。
- ・異年齢児や友達との関りの中で、いたわったり励ましあったりしながら、優しい心と思いやりのある子を育てる。
- ・園外保育に出掛け、自然と触れ合う中で情緒や身体を育てる。

全体的評価

昨年度同様に、施設の清掃消毒や遊具玩具の消毒、食事の環境や体系など、新型コロナウイルス感染防止の取り組みを徹底してきた。職員はマスクの着用と手洗い手指消毒、毎日の検温、健康チェックカードの記入など徹底し、園児も毎日の健康チェックカードの記入をお願いし、健康観察をしてきた。園内での感染が確認された場合は、子育て支援課や保健所と密な連絡を取り合い感染拡大防止に努めてきた。また、行事においては、中止や延期を余儀なくされることもあったが、できないではなく子供たちが豊かな体験ができるように、その時の状況に応じて内容を変更するなどし、子どもたちの体験や経験を大切にしてきた。

園庭開放は、参加人数を3家庭に減少し行い、地域の方としっかりと関わり、子育ての話から悩みなど話をすることもできた。今後も地域の子育て支援をするという社会的役割を意識していきたい。

園内研修を、職員が保育理念や保育観について自信をもって対応できるように定期的に行ってきた。個々の意識や学びをどのように支え関わっていくべきかを学び、保育の質の向上に努めている。また、井原市主催の公開保育研修園となり、岡山大学大学院教授や市の指導保育士から指導を受けている。

今後の課題

今後も、引き続き施設の清掃や消毒を行い、衛生に保ち子ども達の健康と安全な生活がおくれるように気を付けていく。

子どもの発達や成長に合わせ、人的環境 物的環境 自然社会環境など子どもが主体的に室内外の遊びのつながりがもてる環境、体を動かせる環境を作っていくようにする。

社会的環境は、地域の絵本読み聞かせボランティアグループの話聞くことを楽しみ、人との関わりも大切にしていきたい。

【保育の理念 保育観】

| | | |
|----|--|------|
| 問1 | いばら保育園は、理念や目標に基づいて保育をしている | 95% |
| 問2 | 入園している子どもの保育だけでなく、地域の子育て支援をするという社会的役割もあることを意識し保育している | 95% |
| 問3 | 年間計画、年間行事の見直しをしている | 91% |
| 問4 | 月週率は実際の子供の姿から、自分の保育を評価、反省するものになっている | 91% |
| 問5 | 発達に必要な経験が得られるような環境構成が工夫されている | 73% |
| 問6 | 道具・用具など活用しやすいように整理保管している | 55% |
| 問7 | 子どもたちの安全な健康が保たれるようにしている | 100% |

【個人情報保護】

| | | |
|----|--------------------------------------|------|
| 問8 | 業務上で知り得た子どもの情報に関する守秘義務について全職員で周知している | 100% |
|----|--------------------------------------|------|

【行事について】

| | | |
|-----|---------------------------|-----|
| 問9 | 日本の伝統や四季を味わい 楽しめる行事になっている | 95% |
| 問10 | 季節や文化を感じられる食事が提供されている | 95% |

【経営 組織】

| | | |
|-----|--|------|
| 問11 | 職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむことなく施設の運営に関わっている | 91% |
| 問12 | 職員会議回数 時間 内容は適切か | 77% |
| 問13 | 避難訓練 交通安全指導を計画的に実施している | 100% |
| 問14 | 園内外の研修などで学んだ知識や技術をクラスや園で共有する機会がある | 82% |
| 問15 | クラスや担当での問題や課題は、他のクラスや園全体で共有されている | 82% |
| 問16 | 自分のミスや失敗を躊躇せず、報告・相談することができる | 100% |
| 問17 | 職務上困ったことがあれば、相談し話し合える仲間がいる | 91% |
| 問18 | 保育技術や保育感を職場内で伝え受け継ぐ文化がある | 91% |

【園内研修】

| | | |
|-----|-----------------------|------|
| 問19 | 指導して頂いた園内研修は保育に活かしている | 100% |
| 問20 | 保育や子どものことを話す環境になっている | 91% |
| 問21 | 園内研修は、保育を高めることができる | 95% |
| 問22 | 園内研修は共有意識を高めることができる | 95% |

【情報について】

| | |
|-------------------------------------|---|
| 問23 子どもが思い思いに遊べる環境を充実させている 三蜜を防ぎながら | <p>77% 23%</p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> |
| 問24 衛生管理は徹底している | <p>86% 14%</p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> |
| 問25 状況に合わせて、食育活動を行い栄養士の交流ができています | <p>100%</p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> |

【開かれた保育園づくり】

| | |
|----------------------------|---|
| 問26 状況に合わせて、園庭解放など園を公開している | <p>100% 0%</p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> |
| 問27 状況に合わせて地域の施設との交流を行っている | <p>91% 9%</p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> |
| 問28 地域の自然と関わる場を大切にしている | <p>95%</p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> |

【職員育成】

| | |
|--------------------------|--|
| 問29 園内研修を行い職員の質の向上に努めている | <p>100%</p> <p>0% 20% 40% 60% 80% 100%</p> |
|--------------------------|--|